

「令和7年 新年を祝う会」開催

野球部の9年振りリーグ戦連覇で締めくくった令和6年、皆様がたにとってはいかがな年だったでしょうか。

政治・経済、我われをとりまく環境は大きく変わり、今までではありえないような事態が起こりつつあります。では古いものは消えゆくべきなのでしょうか？

そうとは思いません。新しいものを受け入れつつ、長い経験で培った知恵が必要とされる時代が来ているのだと思います。

東村山稲門会の皆様が新しいものに出会い、さらなる経験を重ねていかれる新たな年をよこび、お祝いいたしたいと思います、

例年同様の立食スタイルですが、椅子を多くご用意して、ゆっくり寛げるようにいたします。今回は、世界で活躍する早稲田大学交響楽団（ワセオケ）の弦楽四重奏をお楽しみいただきます。ワセオケは今春3月度に海外公演のヨーロッパツアー2024を行い、ベルリンフィルハーモニーでの公演成功が話題になりました。

多くの会員諸兄姉のご参会をお待ち申し上げます。
令和7年の門出に相応しい和やかな会にしましょう！

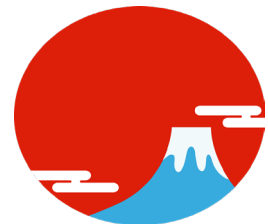
日時： 令和7年1月25日（土）14:00～17:00

会場： サンパルネ・コンベンションホール（東村山駅西口 ワンズタワー2F）

会費： 4,000円 同伴者等 2,000円

※昼食はとらないでご出席ください。

同封の東村山稲門会「令和7年・新年を祝う会」の出・欠ハガキは会場設営の都合上、12月31日（火）までにご投函ください。



お問い合わせ等は、「お問い合わせフォーム」から幹事の岡田一郎までお願いします。

（伊藤 栄 記）

役員会だより

11月9日（土）役員会の概要報告

1. 行事関連

- ①総会（11月24日（日））
 - ・配布資料（実施要項、各種レイアウト）を基に、当日の運営等を確認した。
- ②市民雑学講座（12月22日（日））
 - ・実施要項のポイントとなることを説明した。
- ③お誕生会（12月14日（土））
 - ・役員会開催日の午後に開催。メール連絡が不可の方はハガキにて返信をいただく。
- ④新年を祝う会（2025年1月25日（土））
 - ・久米川町・伊藤栄さんに担当メンバーに入ってもらっていただき4名で準備する。

2. 各種会議出席報告

小平稲門会総会（10月27日（日））
 ・エリア別ランチ（町内単位）を実施して会員から好評であったとの事。

3. 新入会員募集活動

9月、10月で7名の入会があった。なお、11月でさらに2名の入会があった。

4. その他

・行事等の開催場所予約は事務局で行っていたが、今後は平準化を目的として担当分けをする。

*上記とは別に、10月25日（金）に臨時役員会を開催し、総会に関して集中討議した。

会からのお知らせ

○令和7年1月定例役員会

日 時 1月11日（土） 14:00～16:00
 場 所 中央公民館 *開催場所に注意

○新入会員

木塚 創さん	（平成12年 文学部卒）	東村山市栄町
廣田 佳郎さん	（令和6年 大学院法務研究科修了）	東村山市富士見町

○退会

荒巻 優之さん （自己都合）

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

書道同好会

世話人：大森 平八郎



10月30日第83回 参加者9名(敬称略)：赤荻(元会員夫人)・市川(彰)夫人

・上(素)・杉本・田代・三宅・吉澤・大森夫妻。東村山市民文化祭の都合から月末の会場使用が出来ず前日30日の開催となりました。年末迄に仕上げる色紙に自宅で取り組み持ち込まれる方もあり、今回杉本氏は近代詩文を吉澤氏は四字文言を決め略全員の書(文言)が確定しました。この度はその練習に励む方が多くおられ、残り2ヵ月ですが佳い作品にすべく努力して参ります。毎月配布される楷書の手本を少数でしたが臨書され添削を加え運筆を確認いただきました。

*第85回開催日 12月28日(土)

*第86回開催日 1月31日(金)

- 開催日：毎月末日。
 但し、公民館は月曜日が休館の為、
 月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間：午後3時40分～5時
- 開催場所：萩山公民館

ウォーキングの会

世話人：真泉 順一
杉本 優



「多摩湖周遊ウォーク & B B Q」 結果報告

- 1.日時：11月7日（木）10：00～15：00
- 2.ウォーキング：多摩湖下貯水池一周 7.2km
- 3.バーベキュー会場：貯水池鳥山

4.結果報告：当日は絶好のお天気にも恵まれ、全員無事に完歩しました。鳥山での屋外バーベキューとビールの味は格別でした。入会検討中の廣田さんと小林さん夫妻からの自己紹介がありました。廣田さんは海上自衛隊の出身で、除隊後早稲田社会人大学院でゼロから法律を学び、弁護士への道を進んでおられるとの事です。小林さん夫妻はシンガポール他海外勤務で十数年生活する中で、ゴルフ他スポーツにかなり本格的に打ち込まれたというお話でした。尚、廣田さんはこの後入会を決意してくださいました。本当に楽しく、実り多い一日でした。

*参加者 11 名（敬称略）：

石塚征雄・大内一男・小林裕子夫妻・富澤文雄・藤井 省・馬場可修・廣田佳郎・町田光高・杉本 優・真泉順一

（真泉 順一 記、大内 一男・小林 裕子 写真）



カラオケ同好会

世話人：黒田 祐司
高橋 文子

コロナ以降中断した対面によるカラオケ例会第 25 回目



第 25 回例会を 11 月 14 日（木）に多摩湖ふれあいセンターで開催しました。ビールと共に雑談、熱唱を楽しみました。

阿部茂：居酒屋、白い制服、他人酒、三百六十五夜、年上の人、霧の摩周湖、釧路の夜、倅せはここに。

平井：白いブランコ、誰もいない海、イムジン河、サントワマミー、知りたくないの、今日でお別れ、有楽町で逢いましょう、くちなしの花。

黒田：酔歌、石狩挽歌、別れの一本杉、ニコライの鐘、あざみの歌、酒と泪と男と女、北の宿から、海峡。

次回以降の開催日は 12 月 12 日（木）・1 月 16 日（木）

いずれも 14:00～17:00, 多摩湖ふれあいセンター。

室内履き持参。必要ならお茶お水持参。なお、参加費として当日 500 円いただきます。（黒田 祐司 記）

ワセスポ応援の会

世話人：富澤 文雄
小森 敏孝
田邊 正史



2024 年東京六大学野球
秋季リーグ戦
11 月 10 日（日）早慶戦応援報告

表は、早稲田、明治、慶応に関する秋季リーグ戦の最終結果を示す。勝点、勝率を見て頂きたい。早稲田は明治と勝点、勝率が同じになり、優勝決定戦となった。特に勝率に注目すると、早慶戦で1勝すれば斜体で示す勝率になり単独優勝であった。

このことが、我々(選手も当然?)は、慶応は東大以外から勝点を挙げていないことから、当然少なくとも1勝はすると思っていた。その証拠に2勝して表彰式を見るか、早く行けば会費が安くなる祝勝会に行くかを話し合っていた。結論は前者であった。現実なたかが1勝、

2024 秋季リーグ最終戦績表

	順位	早稲田	明治	慶応	勝点	*勝率
WASEDA	1	—	○△○	●●	4	0.727 <i>(0.75)</i>
Meiji	1	●△●	—	△△	4	0.727
KEIO	5	○○	△●●	—	2	0.417

されど1勝であった。第1戦は盤石のエース伊藤樹投手が打たれ、打線が慶応エース渡辺和投手を打てず1：9の完敗であった。我々が応援した(写真参照)第2戦は、多くのチャンスがあったが、不運があり、決定打がはず、また作戦ミスもあった。不運は、1回の2点目の走者が3塁コーチと接触し、本塁で憤死した。この2点目が結果論から言えば勝敗を分けたといえる。作戦ミスとはいえないが、9回裏、相手のエラーで拾った1塁走者を再三再四の送りバンド失敗した後、強打に出てゲッツーを食らったことである。11月12日(火)に行われた決定戦は、伊藤樹投手の3安打9三振の



好投で、早稲田の4：0の完封勝利となり、2シーズン連続の48回目の優勝を果たした。なお決定戦は、東京六大としては14年ぶり、早明戦としては76年ぶりだ。あとは、青学大に敗れ準優勝になった春大学選手権で優勝を勝ち取ることだ。

*参加者：伊藤、大内、坂本、滝来(京)、滝来(洋)、田邊、富澤、平井

(富澤 文雄 記、田邊 正史 写真)

囲碁同好会

世話人：青木 淳



11月5日(火)12:30より社会福祉センターにて例会を開催しました。今回は参加者9名で、いつものように自由対局を楽しみました。

*参加者9名(敬称略、名簿順)：青木淳、一色、荻野、杉本、田島、田代、千葉、堀田、吉澤

現在月1回の例会開催ですが、今後の活動方針の参考のため近いうちにアンケートを実施しようと考えています。ご協力よろしくお願ひいたします。

*次回例会は

・1月7日(火)12:30~16:30 社会福祉センター第1会議室

テニス同好会

世話人：吉田 劭文

-例会開催報告-

例会は9時から4時間が原則



10月実績	開催回数	開催時間	総参加者	1回当たり参加者
	5回	14時間	38人	7.6人

< 10月下旬～11月中旬の活動 >

10月19日(土)：休日にも拘わらず参加者が5名と少なく失望？田島さんから草津温泉饅頭の差入れがあり、草津周辺の温泉談議に暫し花を咲かせた。10月23日(水)：朝から雨模様だったが開催を決断。2時間プレーできた。前回に引き続き参加者5名。10月27日(日)：参加予定の中村幸宏さんから“前夜にご母堂様が逝去された”旨の訃報が届いた。ご母堂様のご冥福をお祈りいたします。令和5年度最終例会日、9名が参加。11月3日(日)：過去最多の12名参加。平成6年度も活発な活動になると確信した。11月8日(金)：9名参加するも、5名が11時で退場。残り4名で2試合消化し12時に終了。11月10日(金)：「市民産業まつり」や「六大学野球早慶戦」と日程が重なったためか参加者が少なかった。後半30分間は、新メンバーの中村さんと吉田の二人で基本練習を実施。11月13日(水)：1時間や2時間で退場する者、11時から参加する者もあり、参加時間帯がまちまち。最後の2時間は4人でダブルス戦を実施。11月18日(月)：雨と強風の為中止。

11月3日(日)：過去最多の12名参加。平成6年度も活発な活動になると確信した。

11月8日(金)：9名参加するも、5名が11時で退場。残り4名で2試合消化し12時に終了。11月10日(金)：「市民産業まつり」や「六大学野球早慶戦」と日程が重なったためか参加者が少なかった。後半30分間は、新メンバーの中村さんと吉田の二人で基本練習を実施。11月13日(水)：1時間や2時間で退場する者、11時から参加する者もあり、参加時間帯がまちまち。最後の2時間は4人でダブルス戦を実施。11月18日(月)：雨と強風の為中止。

* 「令和5年度収支報告概要」を左表に掲載。

項目	入金	出金	残高
前年度繰越金			54,986
例会参加会費	179,000		233,986
会からの補助金	5,000		238,986
コート代払戻金他	13,950		252,936
コート代 & ボール代		160,900	92,036
懇親会補助金他		16,575	75,461
残高：75,461円は令和6年度に繰越す。			

開催日	時間	人数	参加者名 (敬称略)
10/19	2H	5	定方・田島・野村・山口(修)・吉田(劭)
10/23	2H	5	石塚・當間・黒田・野村・吉田(劭)
10/27	4H	9	石塚・定方・滝来(京)・田島・當間・野村・山口(修)・吉田(劭)・吉田勝
11/3	4H	12	黒田・定方・田島・千葉・富澤・中村(幸)夫妻・野村・安井・山口・吉田(劭)・吉田勝
11/8	3H	9	石塚・黒田・定方・滝来(京)・田島・當間・野村・平井・吉田(劭)
11/10	4H	6	田島・中村(幸)・野村・山口(修)・吉田(劭)・吉田勝
11/13	4H	7	石塚・黒田・當間・野村・平井・山口(修)・吉田(劭)
11/18	—	—	強風のため中止

俳句同好会

世話人：黒田 祐司
副島 健
中沢 義則



今年も残すところあとわずか。早いもので稲酔句会の事務局を引き継いでから 1 年が経ちました。一平さんや柿黒さんをはじめ多くの同人の方々に支えられ、何とか 1 年無事に務める事ができました。高浜虚子に「去年今年貫く棒の如きもの」という有名な句がありますが、この句会の理念を忘れず大切にしながら、来年も和気藹々とした句会となるよう継続して行きたいと思っています。

さて、今回ご紹介するのは 10 月の第 136 回稲酔句会で菊田一平さんの最高得点句となった山口泰山さんの句です。人が去っても柿の木は残っている事があり、その木にはかつてそこで生活した人の思い出が宿っているようで真っ赤に熟れた柿も寂しげです。

人の住む気配なき家柿たわわ 泰山

一平評「この地に来てほぼ 45 年経つ。新興住宅地の第二世代として越してきたが、近年跡継ぎの居ないままに第一世代が町内を離れていくらしく、空き家が目立つようになってきた。庭木は枝を張り、庭草が茂り放題、柿の木はたわわに実をつけている。熟した柿をつつくヒヨドリたちの声がかまびすしい。」

次回の第 137 回稲酔句会は 12 月 19 日（木）を予定しています。（場所は東村山社会福祉センター）
俳句に興味、ご関心のある方は、「お問い合わせフォーム」から、副島（そえじま）までご連絡ください。
（副島 鶴来 記）

園芸の会

世話人：當間 昭治



恒例の「秋まき草花の苗の交換会」を 11 月 5 日市民センターで行いました。会の支柱であった藤澤さんが逝去されたのが昨年 12 月でそれから約 1 年、会はその遺志を受け継いで実施していますが、今回新しい仲間を迎える事ができました。先日稲門会に入会された中村幸宏さんの夫人智子さんです。自己紹介では草花を育てる事が好きで、今後とも例会には積極的に参加と話してくれました。

今回も近況報告を兼ねて持ち寄った苗の披露を行いました。集まったのはゴデチャ キンセンカ 葉ボタン ブーゲンビリア ポインセチア ソラマメ パッションフルーツ 矢車草 ルピナス ツリガネ草 ニゲラ ムスカリ ネジバナ等 14 種 150 鉢程になりました。又、岡田さんから自ら採取したノラボウ菜の種を持参いただきました。苗作りでは、故藤澤さんからいただいた種から育てた（キンセンカ 葉ボタン）を持参した事や、種が突然の雨で流され芽が出なかった事、体験農園が楽しみで週数回行っている事等が話されました。健康面では体力の低下から行動範囲が狭くなっているが気力は失わず、この会には元気に参加したいというのが結論でした。今回交換した苗の来春での開花が楽しみです。



*参加者：岡田・木谷（元会員夫人）・小菅夫人・當間夫妻・富澤夫妻・中村(幸)夫人・三宅

会員だより

卒業して 50 年

当間 一則 (昭和 50 年教育。本町在住)



〈現在〉訳あって平成 12 年に小平市の実家から本市へ転居し 25 年。今は自宅と実家(管理)の二重生活。

〈高校時代〉名もない公立高校でサッカーを始める。経験者ばかりの部で何とかバックスの一角として試合に出られるまでに。まだ都レベルの帝京高校と善戦した試合もあったがもちろん全敗。ジャリジャリの校庭でのスライディングタックルの傷痕が今も残る。早稲田に憧れ、引退した 3 年生の夏休みから勉強を始める。不得意な数学を受験科目から選択せずに済む教育学部を目指す。

〈大学時代〉学校にはよく通ったがアルバイトと中国語(麻雀)の勉強の日々。久々出席した授業では教授の受講者リストから名前が消されていたことも。貧乏学生で高田馬場駅から大学までの片道 15 円のバス代をケチリよく歩いて通う。昼食は当時西門裏にあった生協のカレーや牛飯屋が常。1 食 100 円程。牛丼ではなく牛飯(ぎゅうめし)と呼ばれていた。4 年生のある秋の夕方、牛飯屋のテレビで長嶋の引退試合を見る。涙して丼をかきこんだ情景は今でも鮮やかに思い出される。あれから 50 年。今の学生には当時の学生生活は全く想像できないであろう。年寄りのノスタルジーと笑われるかもしれないが、改めてあの頃の良き時代を懐かしく思う。

〈教職生活〉教育学部には入学したものの、早稲田に入りたかっただけで教師を目指していた訳ではなかったが、塾や家庭教師のアルバイトをしているうちに子供達と接すること、教えることの楽しさを知り教職の道に。昭和 50 年代、校内暴力で荒れ狂う中学校では悪戦苦闘の毎日。それも今となっては良い思い出である。教え子の結婚式、クラス会や同窓会に呼ばれること多々。教師冥利に尽きる。40 代中頃から学校経営の道に。広い視野で教育に携わる。

卒業してアツという間の 50 年。齢(よわい)72。改めて早稲田で学べた喜びと幸せを感じている。

西武沿線の青春と東村山

中村 幸宏 (昭和 57 年商。久米川町在住)



新入
会員

上京して早稲田に入学して西武新宿線沿線に定めたのは 1978 年のことです。以来ほぼこの沿線に住み東村山を終の棲家としたのは 25 年前になります。

初めて住んだ鷺宮の下宿はトイレ、洗面所共用で 4 畳半家賃 15 千円。本当は中央線沿線の中野から荻窪あたりに住みたかったのですが、東西線の定期代も家賃も西武線より高く、馬場から大学まで歩けばバス代もかからないので学生生協で紹介されて西武線沿いに住みました。早大生は当時沿線に多く、利用していた野方、都立家政は改札からホームに跨線橋がなく電車に駆込めません、構内踏切を通り過ぎた直後に渡ると車掌が駆込むまで待ってくれました。発車ベル代わりに車掌さんがピーとサッカー審判のように笛を吹いた後にドアを閉めていました。赤とクリーム色のドアが多く座れる長椅子で扇風機仕様の電車が多かった。当時からモダンな電車で慶大生の多い東急東横線と対極にあることを実感しました。そこが良いところなのですが、夏場はエアコンのある黄色い電車が来ると涼しさは格別でエアコンのない下宿と比べ天国と感じたものです。のどかでした。

大学 2~4 年の時は上井草のアパートで簡易キッチンと和式トイレがついて家賃 22 千円の 6 畳一間で風呂なし。下駄を履いて銭湯に通いました。当時流行った「かぐや姫」の曲。「神田川」的な思い出もあります。大家さんの庭には高さ 15m ある大きな榎林があり今でも西武線から見えます。東村山市梅岩寺の榎林と似ています。今のラグビー部グラウンドもすぐそばでした。就職後(富士重工)の独身寮は東伏見駅前の早大プールの目の前で早大グラウンドのすぐ北側。馬術部の厩舎の前では馬糞の香りを嗅いでいました。結婚後に住んだ社宅もそこから徒歩 10 分で今も西武線から見えます。自宅を構えるまで群馬、横浜、バンコク駐在もあり 7~8 回ほど居を移しました。

早稲田への思いと大学施設が点在する沿線への愛着からでしょうか。西武線の「都の西北」端の東村山に住処を定めるのは運命的であったと思います。

今でも高田馬場経由で通勤していますが沿線の風景に若き日の自分の姿を重ね合わせ、胸が熱くなります。わが東村山は現代の「早稲田の杜」、西武線はその架け橋と思います。東村山駅も高架になり雰囲気が変わっても、青春時代から繋がる武蔵野の趣が香るこの地を、そして早稲田を愛してやみません。ちなみに当家の長女も早稲田愛の刷込みの結果、稲門となりました。

同好会・イベント 短期予定表				—：対象月に開催予定無し、*：ニュース編集時点で未定。				世話人 (問合せ先)	
同好会・行事	12月			1月					
	日	曜	時間	日	曜	時間			場所
ウォーキングの会	—	—	—	—	—	—	—	真 泉 杉 本	
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	阿部茂	
テニス同好会	2	月	9:00~11:00	運動公園 C	6	日	9:00~13:00	運動公園 C	吉田(劭)
	6	金	11:00~15:00	運動公園 C	10	金	11:00~15:00	運動公園 C	
	11	水	9:00~13:00	運動公園 D	12	土	9:00~13:00	前川公園 A	
	16	月	9:00~13:00	運動公園 C	15	水	9:00~13:00	運動公園 C→D	
	21	土	9:00~13:00	前川公園 C⇒A	18	土	9:00~11:00	前川公園 C & A	
	23月,9:00~13:00,前川公園C				20月,26日詳細はHPカレンダー参照				
囲碁 同好会	5	木	12:30~16:30	社会福祉センター第1会議室	7	火	12:30~16:30	社会福祉センター第1会議室	青木(淳)
カラオケ同好会	12	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	16	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	黒 田
園 芸 の 会	—	—	—	—	—	—	—	當 間	
麻雀 同好会	1	日	12:30~18:30	サロン「園」	—	—	—	工 藤	
音楽 同好会	—	—	—	—	—	—	—	高橋(文)	
俳句 同好会	19	木	13:00~15:30	社会福祉センター	—	—	—	副 島	
ゴルフ同好会	—	—	—	—	—	—	—	紅松 喬	
グローバルサロン英語の会	—	—	—	—	—	—	—	山 本	
女 子 会	21	土	13:00~15:30	恩多ふれあいセンター	—	—	—	滝 川	
早稲田スポーツ を応援する会	野球	—	—	—	—	—	—	小 森	
	ラグビー	1	日	13:30~16:00	国立競技場(集合場所は未定)	—	—		
書道 同好会	28	土	15:40~17:00	萩山公民館	31	金	15:40~17:00	萩山公民館	大 森
写真を楽しむ会	—	—	—	—	—	—	—	藤 井	
パソコン同好会	*	*	*	*	*	*	*	小 菅	
	*	*	*	*	*	*	*		
お誕生会(9~12月生)	14	土	13:00~15:00	随厨中国菜館/久米川駅南口	—	—	—	小野(浩)	
映画会	22	日	14:00~16:10	サンパルネホール	—	—	—	吉田勝	
新年を祝う会	—	—	—	—	25	土	14:00~17:00	サンパルネホール	岡 田

編集後記



〇物騒な世の中ですとよく言われます。体感治安はかなり悪化しているようです。ここ2年間刑事事件の認知件数は2年連続増えています、昨年は70万件で「やはり」といわれそうですが、検挙数が史上最悪だったのが、2002年の285万件。それからジェットコースターのように減り続けています。感情で結論にとびつくのはだめですね。(伊藤 栄 記)

次号の締め切りは12月19日(木)です。皆様の投稿をお待ちしています。

ホームページ
カレンダー

俳壇

遠吠えの犬のまつしるクリスマス
極月の空極月の交差点
森川 ねここ

アメ横を一廻りして雪国へ
寅さんがそこに居そうな酉の市
山口 泰山

汝が席のぼっかり空きて初句会
するすると天心にあり冬の月
井垣 稲雀

枯れながら風を自在にねこじやらし
ひとこみに揺れて熊手の飾り鯛
菊田 一平

あちこちで庭師忙し年用意
賀状書く昔は太い万年筆
黒田 柿黒

鈴なりの柿あつという間に吊るされり
秋晴れや発表会のリハーサル
小久保 野火児

それぞれの定年後あり寒椿
シユトラウスかすかに聞こえ冬薔薇
副島 鶴来

年忘れ「ちゃん」で呼び合う男酒
冬晴れや広重の空蒼々と
中沢 豆乳